

複合施設「ハーモニーみどり」に シドモア桜を植樹しました

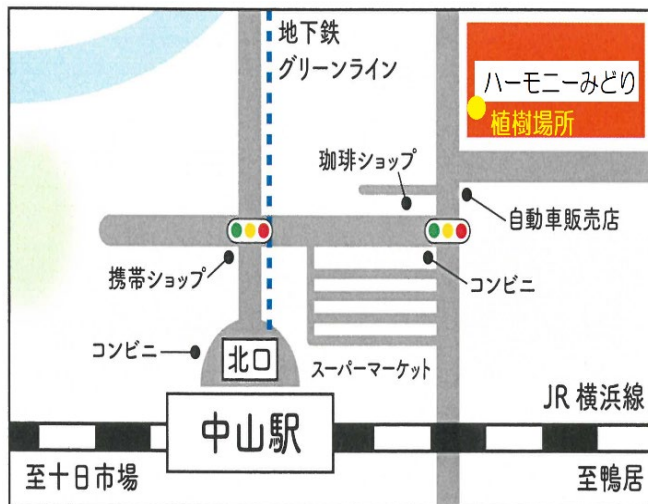
日本を愛し、桜を愛し、桜を愛でる日本人の心を愛した米国人紀行家エリザ・R・シドモア。彼女ゆかりのシドモア桜の苗木が、「シドモア桜の会 横浜」から緑区へ寄附されました。

この苗木を、11月19日（日）に「シドモア桜の会 横浜」及び緑区長が、中山地区センターなど5施設が入居する複合施設「ハーモニーみどり」の前庭に植樹しました。

今回植樹した苗木は数年後には大きな樹となり、春には可憐な花を咲かせ、毎日来館する多くの利用者を楽しませてくれることと思います。緑区の新たなシンボルとして、大切に保全していきます。



(左) 梅本 代表理事 (右) 佐藤 緑区長



※ 鉄入れの様子の写真データを希望される場合は、お問合せ先まで御連絡ください。

～ シドモア桜とは ～

1912年、日本からワシントンへ桜の苗木3千本が贈られ、ポトマック河畔一帯に植えられました。今では世界的な桜の名所となり、日米友好のシンボルとして親しまれています。桜の植樹にあたり大きな貢献をしたのが、紀行作家であり「日本・人力車旅情」の著者であるアメリカ人女性エリザ・R・シドモアです。

シドモアは今、横浜の山手外国人墓地に兄と母と共に眠っています。そのポトマック河畔の桜が、1991年に里帰りし、シドモア桜の会によって、シドモア家墓前に植えられました。その「里帰り桜」から穂木を採った苗及び成長した樹が「シドモア桜」と呼ばれ、シドモアと桜のエピソードを伝えるため、全国各地に植樹されています。

お問合せ先

(寄附・植樹に関すること)

緑区地域振興課長 加納 正啓 Tel 045-930-2231

(「シドモア桜の会 横浜」に関すること)

シドモア桜の会 横浜 代表理事 梅本 千晶 e-mail: sakura.scidmoreesy@gmail.com